

耕地づくりに、六年をかけ、昭和十年三月に完成することができました。こうして、食料増産に力を入れ、新しい村づくりに役立つ三ヶ村連合耕地組合は、目的を達成して、昭和二十五年に解散しました。

**水野谷徳次郎** 明治四年、石川町に生まれました。明治四十四年、滑津村の村長になり、教育、産業、財政、交通、治水、水利の六大方針を立て、

私財を投入し、不とう不屈の精神で活躍しました。また、三ヶ村連合耕地組合でも、中心になって活躍し、中島村の基礎をつくったのは、この人であるといわれます。この功績が認められて、昭和三十一年には、国から黄綬褒章を受けました。



水野谷徳次郎の碑(自宅前)